



士別翔雲高校だより

学校通信 第145号 令和3年 12月 23日(木) 発行 校訓「一歩前へ」

進路状況速報

～総合型選抜・学校推薦型選抜入試～

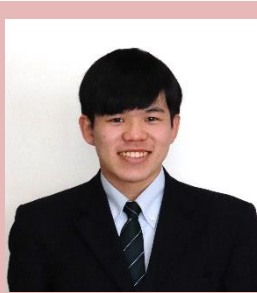
国公立大学12名合格！

12月15日(水)現在、国公立大学の総合型選抜・学校推薦型選抜入試で計12名が合格しました。また、私立大学でも北海学園大学、北海道医療大学、札幌大学などに合格しています。

今後、1月15日(土)、16日(日)の大学入学共通テストをはじめ、高等看護一般入試、私立大学一般入試、国公立大学入試前期日程と続いていきます。就職ではコロナ禍の影響もありながらも公務員及び各事業所から多数の内定をいただいております。

<合格者・内定者のインタビュー>

弘前大学 理工学部 合格！



Q1. 受験に向けてどのように勉強していましたか？

A. 夏休みは1日12時間。口頭試問への対策も兼ねて主に、数学と英語を勉強していました。夏休み明けはレポート作り、面接試験対策としてWEBを利用しながら学習に取り組んでいました。

Q2. 部活動との両立はどのように行いましたか？

A. テニス部の副部長としての仕事を全うしながらも生徒会の仕事をこなしていました。時間的にはとても大変でしたが、勉強する場所を自ら作り、講習等を上手く活用しながら両立していました。

Q3. 将来はどのような道へ進みたいですか？

A. 気象予報士の資格を取得し、気象庁への入庁を考えています。大学では主に地震の予兆について研究し、専門的知識と教養を身につけたいと思っています。

公立千歳科学技術大学 理工学部 合格！



Q1. 合格できた理由はどこにあると思いますか？

A. 自分の高校生活と大学のアドミッションポリシーが合致していたという点だと思います。

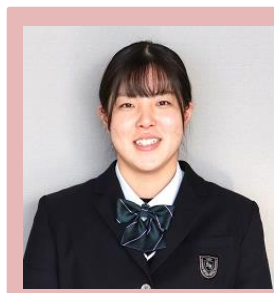
Q2. 受験に向けてどのように勉強していましたか？

A. 私は集中力に欠けるので、図書館や学校など場所を変えて勉強に取り組んでいました。

Q3. 将来はどのような道へ進みたいですか？

A. 大学院に進学し、AR(拡張現実)について研究したいと思っています。将来はSE(システムエンジニア)になり、スマホに代わる新しいデバイスを作りたいと考えています。

名寄市立大学 保健福祉学部 合格！



Q1. コロナ禍の中で工夫したことはありますか？

A. 名寄市立大学の公式Instagramをフォローし、学校の様子を確認したりしていました。また、数少ない来場型のオープンキャンパスには参加するようにしていました。

Q2. お世話になった人へ一言

A. 素晴らしい推薦書を書いてくれた担任の先生、小論文添削や面接指導をしてくれた先生方には感謝しかありません。そして何よりも受験勉強と一緒に頑張ってきた仲間には何度も救われ、最後まで戦い抜くことができました。本当にありがとうございます。これから受験する3年生は、自分の力を信じて戦ってきてください。

士別地方消防事務組合 内定！



Q1. 内定できた理由はどこにあると思いますか？

A. 日々の積み重ねだと思います。勉強はもちろんのこと、挨拶や先生方に対する態度を意識して生活していました。試験近くの時だけ意識するのは試験官に見透かされてしまうので、普段から十分に心がけることが大切だと思います。

Q2. コロナ禍の中で工夫したことはありますか？

A. 本来行われるはずの採用試験の有無が曖昧だったり、企業説明会で希望していた企業が不参加になるなどの事態があり大変でしたが、諦めずに継続することを意識しました。

Q3. お世話になった人へ一言

A. 様々な人達の支えでここまで来ることができました。先生方や友人、家族や後輩には感謝しかありません。これからは採用していただいた士別消防と士別市へ大きな貢献ができるよう頑張っていきます。

全日本ウェイトリフティング選手権大会

第35回全日本女子ウェイトリフティング選手権大会が、11月20日(土)から23日(火)まで新潟県津南町で行われ、71kg級に出場した本校の瀬川瑠奈さん(3年)が第2位に輝きました。クリーン&ジャークとトータルで日本高校新記録を樹立し、素晴らしい成績を収めました。

今後の大会においても更なる飛躍が期待される瀬川さんに話をうかがいました。

瀬川さんは、「この全日本選手権に向けて、インターハイが終わってから自分に足りない上半身の強化トレーニングを中心に練習してきました。今回の試合ではスナッチで3本中2本成功しましたが、1本目を落としてしまったことは、これからの課題です。会場はインターハイとは比べものにならないほど緊迫した雰囲気でしたが、その中でクリーン&ジャークとトータルの記録更新ができてとても嬉しいです。これからも練習に励み、人としても成長し、周りの人から応援されるような選手になるために頑張ります」と答えてくれました。



児童生徒作品展

美術部

新聞局

11月3日（水）～7日（日）、士別市生涯学習情報センターいぶきで行われた、令和3年度児童生徒作品展に新聞局と美術部が出品しました。コロナ禍の中、たくさんの人に見ていただく機会が少ないため、このような展示会で作品を披露することでモチベーションを高めることができました。ご来場いただいた皆様、どうもありがとうございました。



2年生進路別ガイダンス

11月26日（金）に、2年生の進路別ガイダンスが行われました。生徒たちは就職希望と進学希望にわかれ、それぞれの進路に関わる講演を聞きました。就職希望者は就職に向けた心構えを、進学希望者は、学校を選ぶ際の情報収集の重要性を学びました。生徒たちはメモを取りながら講演を聞き、将来に向けての意識を高めていました。



English Camp in 北星 2021 Online

11月24日（水）、26日（金）に1年生3名、2年生5名が北星学園大学主催の「English Camp in 北星 2021 Online」に参加しました。「Student Life in Japan」をテーマに英語のプレゼンテーションを作成し、オンラインで審査してもらうものでした。この日に先立ち、14日（日）にはMeeting Dayがあり、大学の関係者や現役大学生・短大生から、Zoomを通してアドバイスをもらい、大学生活や高校生活についてお互いに情報交換をしました。

それぞれ精一杯準備し、本番の英語でのプレゼンテーションをやりとげたことに満足しているようでした。



介護職場体験

11月13日（土）、士別コスモス苑で、市の介護保険課主催の職場体験が行われました。感染症対策のため入所者との接触をなくし、スライドでの学習や道具の使い方を体験しました。2年生普通科の生徒による職場体験は初めてで、介護・福祉に興味を持つ生徒だけでなく、看護師や保健師を目指す生徒も参加しました。参加した生徒は「車いすの意外な機能や、声掛けの大切さがわかった」「高齢者体験キットを身につけると、視野も聞こえも悪くなり、体も思うように動かせず、本当に大変なんだと分かった」「同じ食事でも、味は近いけど食感が随分違ったものを作っていた。その人の状態に応じて柔らかさや飲み込みやすさを変える工夫をされていて、勉強になった」などと感想を述べていました。



1月の行事予定

1日（土）元日、年始校舎閉鎖（～3日）
5日（水）共通テストKパック①
6日（木）共通テストKパック②
10日（月）成人の日
15日（土）大学入学共通テスト①
16日（日）大学入学共通テスト②
2年勉強合宿①
17日（月）自己採点、2年勉強合宿②
18日（火）全校集会、休み明けテスト
身だしなみ指導
20日（木）スキー授業（2AD）
21日（金）スキー授業（2BC）

22日（土）2年総合学力記述模試
2年公務員模試
1年総合学力テスト
23日（日）英語検定1次、全商簿記実務検定
24日（月）3年考査期間（～31日（月））
スキー授業（1AB）
25日（火）スキー授業、図書館バス（1CD）
27日（木）スキー授業（2AD）
28日（金）スキー授業（2BC）
29日（土）数学検定
30日（日）全商情報処理検定
31日（月）スキー授業（1AB）

この通信は阿部新聞店様、道新平中販売所様、鈴木販売所様のご厚意により、地域の皆様に無料にて配布させていただきます。

〈発行者〉北海道士別翔雲高等学校 担当：総務部 〈電話〉0165-23-2908 〈FAX〉0165-23-2911

〈ホームページ〉<http://www.s-shoun.hokkaido-c.ed.jp/>

〈E-mail〉s-shoun@hokkaido-c.ed.jp

※上記のホームページでカラー版をご覧ください。

